

如菴本草記聞

四

特1

3386



19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51

国立国会図書館 タイトル『本草綱目記聞 4巻』 請求記号 特1-3386

ガラス使用

31.7.19

恕菴本草記聞

四

特 1
3386

本草綱目記聞卷之四目錄

虫之一

卵生類
十三種

虫之二

日
二十二種

虫之三

化生類
三十種

虫之四

溼生類
三十三種

鱗之一

竜類
九種

鱗之二

蛇類
十七種

鱗之三

魚類
三十一種

鱗之四

無鱗魚類
二十八種

介之一

龜鼈類
十七種

介之二

蚌蛤類
二十八種

禽之一

水禽類
二十三種

禽之二

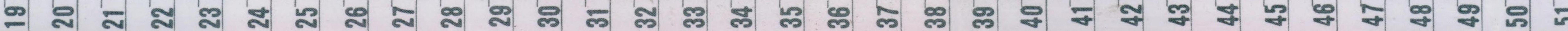
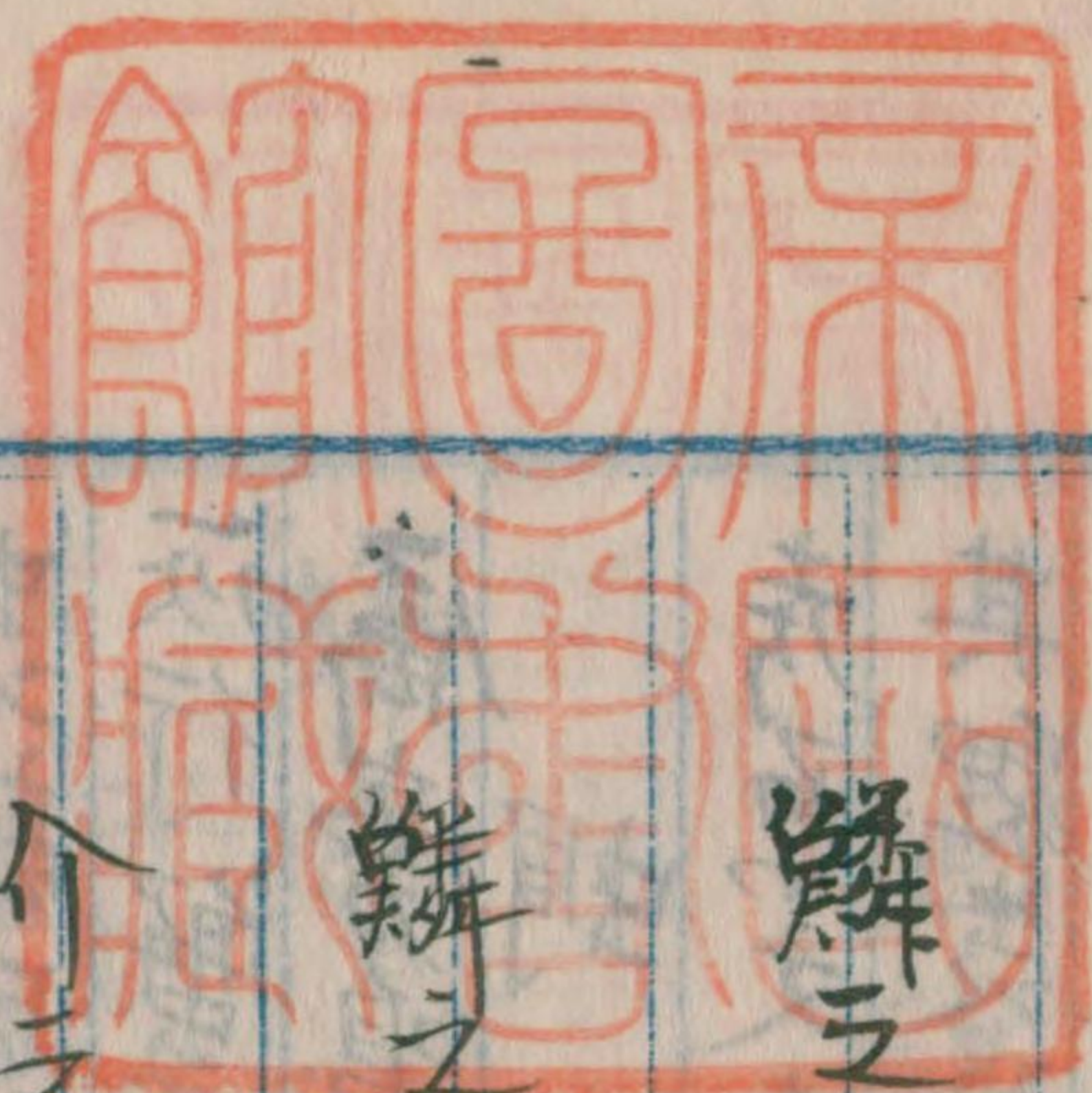
原禽類
二十二種

禽之三

林禽類
十七種

禽之四

木禽類
三十八種



獸之一 畜類
獸之三 羊類
十二種

獸之二 獸類
獸之四 畜生類
八種

攻工記曰外骨龜屬內骨螯屬卻行蟻行屬

灰行蟹屬連行魚屬行行蛇屬腹鳴蠹屬墨屬注鳴精州屬旁鳴蝟蝮屬羽翼鳴瓮室屬股蚣蟻屬鼻鳴榮石屬

考原文亦按氏當手除牆屋以之炭攻之灰酒毒之凡隙屋除其罅蓋註曰塵肌蛛之屬蔬云埋藏之虫在屋孔穴之中故以隙

屋言之今按本蔬不明言肌蛛為何物時珍以為蠹蝮耳詳見本条又考云壺原氏當手除水虫註云虫蝮蝮之屬

蝟 蠹 蟻 蟻 蠹 蠹

本草綱目記聞卷之四

平安慈菴 松園方達考訂

内人

他説 稻若水 貝原篤信 堀元 厚子

甲賀教元 熊谷玄隨 江村如幸

同校

虫之部 一 卵生類 二十二種

蜂蜜 (ハチミツ) 類名 石飴 (山ハチノミツ 堅キモノ云又

氷砂糖 (一名) 正誤水牛乳砂糖 (水牛ノ乳ヲ入ルナリ)

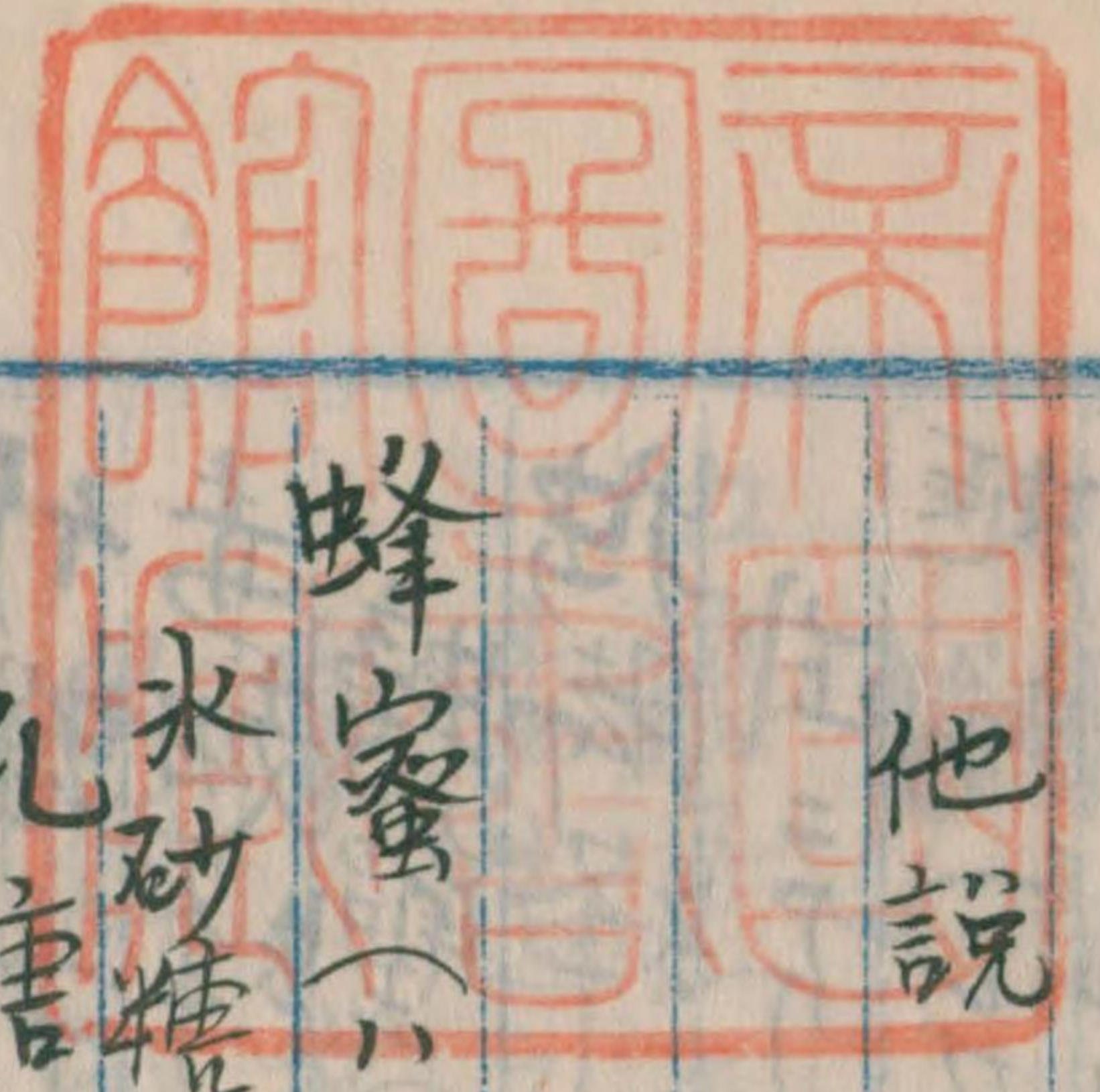
乳糖 (草部甘蔗条煉砂糖和乳為乳糖)

蜜蠟 集解 白蠟 樹ヲ出黄蠟ハ黄蠟ヲ出葉

蜂 蜂 (ハチ)

蜜蜂 (ミツハチ) 集 蜜脾底 (ミツノボ) 蜂 (ヒル)

土蜂 (アチハチ) 其性要夏曰俗呼為麻布蜂



大黃蜂 (ヤマハチ、チハチ) 京都白川山々其物

集 烟火 (エニシヤウノ火 花火ニアラス)

露窟房 (ヤマハチノス) 虫クヒ齒ニ烈シ合ウシ能有功

但標ラ去^ル用^ス 集 七姑草 (即漆姑草)

竹蜂 (アチハチ) 集 木蜜 (ケシホナシノ別名)

赤翅蜂 (赤羽ハチ) 集 衰鼻蛇 (マムシノ類)

蜻蛉 (カサシ)

独脚蜂 片足ハ長片足ハ短蜂也伏見ノ杖ツキエビノ如シ東

武^ニアリ

蜚蠊 (シガバテハチ) 是常之蜂也其腹赤リヤ者ニ才圖會曰其

黄色細腰者謂之蜂蜂腰同極細之腰逢作房在ナ樹及人家

簷下房背倒懸又細腰而黑者謂之果蠃

集 菜虫 (ナハシ) 蝮蛇 (同上) 果蠃 (コレホナチ)

蜘蛛 (ハイトリクモ) 正誤 轉丸 (シナムシノ玉丸)

衣魚 (シシ) 附録 雄黃虫 (未詳)

赤白蟬 (イオタロウ、アイズロウ) 集 甜楮 (イナビ)

水風樹 (イオタキ) 苦楮 (カシ) 鷄頭子 (ミツフキ)

雀籠 (スモノノ便タゴ)

此紫鉞 (シヤウエンシ) 画処用蒸脂也非紫綿燕脂

集解 赤鹿京 宝鉞 (マラガイノルイ) 糖西相 (シヤ

トウ)

五倍子 (キブシ) 是虫所造ノ成果ナリ塩麩子樹及子カイ木ノ角ニ

又及造之ヌルテノ木ニ結者可也

集 膚木 (即塩麩子樹也) 百^ノ草煎 (和名アセシヤクノ泉

及堀製之) 蛇蛻 (ケムシ) 蟻螻 (マクキ) 醋 (シヤ

ニ生ルシヤウ)

百^ノ草煎 詳并用草須知 醇醴 (マシヂウヤノアマサ

ケノカス)

螻蛄 (カマキリノ素ニ結フ巢也) フヲチノフグリ

虫性要畧云俗呼遺屎窠本草微要云素蟬蛸即蛸

娘之子必以桑樹上者為佳也小兒溺床ニ桑蠶蜻与海南石合
等分煎服立止

雀籠尾 (スミメノサ便タツ)

秋蛇蜥房 (イラムシ)

天蚕 (カイコ)

三梁サ蠶 (ヤママイ)

集 蠶 (ヤママイ)

原連紙 (女子ガシ)

回春サト云連紙是也

附方 真火草 (日常天一名)

石蚕 (カイコノナツコ)

石蚕 (レイカセトカセムシ) 在河中石和

俗呼セイ以石為室之底

集

サトノボ 兩虎 (アマカヘ)

サトノボ

附録 雪師 (クロヒル)

九香虫 (未詳)

集

水電 (カツラムシ)

シコウリ、アメントウ

海蚕

海中処生ノセイ也与龜脚前所謂石蚕也

雪蚕 (ユキムシ)

在北国賀及最ヌ

枸杞虫 (シコノムシ)

集

尺蠖 (シヤクトリムシ)

懷香虫

苗香ニ生能イモムシニ似タリ ウイキヤウムシ

虫之部 二 卵生類 下二十二種

青蜘蛛

トシホノ類字未詳之ヲ錢ニ塗リツカハ錢元ノ戻ルト

云是也

集 峒嶺 (島玉ヲ葬山名)

附録

龍降 (未詳)

蛟蝶 (テウ)

蛟ノ屏風ナドノツガヒノ処ヲ云

集

鳳蝶

(アケハノテフ) 三才圖會云其有如蝙蝠者或野蛾一

名鳳蝶或青班名鳳子蝶

蝴蝶 (アゲハ)

鳥足

列子天瑞篇云陵冢得爵柝則為鳥足マコ之根為蜻

蜻其葉為蝴蝶註曰陵冢車錢也爵柝糞壤之中則變而為

鳥足草

蜻蛉 (トシボ)

三才圖會一名桑根

秋

紺蠶 (カ子ツキトシボ、ヤナギ虫即)

青卒 (アカトシボ)

胡蝶 (キ)

ヤニ

青珠 (トシボ)

樗雞 (ウチスツ)

紅蝙蝠

一種鷄助有因

集

寒蟬 (ツ)

クク (オウシ)

先青亭長 (アラシメウ)

莎雞 (イナゴ)

東之猫 (オメノムシ) 唐ヨリ来ルモノヘコキムシヲ以テ偽ル可考

班蝥 (ハンメウ) 甲虫 (マメハンメウ)

芫青 (アヲハンメウ) 玉虫以類ナルベシ 集 金龜子 (コカ子ムシ)

葛上亭長 (未詳) 亭長ハ官名常ニ考衣赤憤ヲキル人ヲ云

地膽 (エウ) 堀出スハンメウ 此皆ハンメウノ屬也 因所居而分

名耳 蜘蛛 (クモ) 集 絡新婦 (シヤウロウクモ) 一名華蜘蛛

蟪蛄 (アシムカクモ) 小蟪蛄 (ハイトリクモ) 一名蠅虎

蟪蛄 (詩東山云蟪蛄在戸陵阮疏云蟪蛄長寄一名長脚

荆州河内ノ人謂之喜母此虫未著人衣者親客至有善也

鼠負虫 (ヲメムシ) 猪肪 (アフラフリロ)

草蜘蛛 (シサクモ) 女即クモバサクモ 餘話以草蜘蛛治 (厭也)

壁錢 (ヒラタクモ) 形錢ノ如ク扁シ

蠶 (マケグモ) アナクモ 是ハ土中ニ居ルモノナリ トシンジヨレト云フハ

誤是ハ沙中ニ居ルモノヤ

蠶 (サソリ) スカリ 有長短二種奥而多狀物

附方 婆蒿 (当作蟠蒿白蒿一名) 水蛭 (ヒル) 三才圖會云有一種細而長又入人肉之軀新俗呼蟻

集 馬鬣 (クマヒル) 馬蟻 (クマヒル) 馬蟻 (クマヒル) 馬蟻 (クマヒル)

蟻 (アリ) 批蟻 (ヲチアリ) 馬蟻 (山アリ) 集 蟻樓 (ア

リツカ) 附録 白蟻 (ハアリ) キクヒムシ 牛クラヒムシ

龍蟻 (ハアリ)

青腰虫 (未詳) ハアリノ一種ナラシ

蛆 (ウシ) 非一物之名有魚名魚蛆在食名食蛆在則名薑蛆 (ウ

シ) トシタル物類ヲ云

蠅 (ハ) 集 首如大麻者云々 和名シマハイ、アヲハイ

狗蠅 (イヌハ) 附録 壁蝨 (コレボフ、フシホウ、アブ、ダニニ

非ス

牛虱 (ウシシラミ) ガニト云ハ非也

人虱 (ヒトシラミ) 釈 虱 (シラミ) 今エ

虫之部二 化生類 三十種

蜂蟻 (スリモムシ、キリムシ) 米中ノ白虫又蜂蟻之類ナリ 始見干詩

廊風碩人章領如蝨蟻 正誤 天牛 (カキキリムシ)

乳虫 米粉ヲ子セテ出来作ル虫也 偽也 象牙ヲカノミ、ノ角ヲ以テ

作ルニ乳虫ヲ入レテ者ツバ軟ニナリテツカヒヨシト云此物也 一説本邦

象牙家麦飯ヲ菅ツト入レテ子サセテ置ケバ蛭蚶ニ化ス之ヲ以テ

象牙ヲ煮テ自由ニツカフト云「解ヲ土ニ埋メ置ケバ蛭トナル類也」

木蠹虫 (キウライムシ) 集 蠹 (ケムシ、イモムシ)

三才書會云天蠹屋仲虫也一名蠹 蠹又呼歩屋似蚕而絶少行

則促其腰使首尾相就蠹乃能進歩食葉老又吐多作

室旧説尺蠖之繭化而蝶又猶蛹之变化蛾也

栗虫 (クハムシ) 柞虫 (カツラムシ) 柘虫 (ヤマクハムシ) 栗虫 (ナツメムシ) 桃虫 (モムシ)

竹虫 (タケムシ) 青苔虫 (カハラニシシノムシ) 白葉虫 (サイカケムシ)

茶虫 (チヤムシ) 蚱蜢 (セコ) 蛭蟻 (ウハムシ) 安藤云言 入道云阿波

方言 集 蛭蟻 (ヲシセコ) 蟪蛄 (ヒクラシ) 一名蛭蛄

家語註 蛭蛄之聲 蟪蛄 (ハルセコ) 蟪蛄 (火ヲトモシト

ルセコ) 寒蟪 (アキセシ、ヒツラシ) 馬蟪 (ヤマセシ)

蛭 (山セシ) 蟪 (山セシ) 周礼云蟪有繆ト是ナリ地中ヲリ出背割テ中ヨリツ

蟪 如キモノ出ルヲ云山城加茂及江ノ邊此物多ク

蟪 (クソムシ) サラカシ、セシチコガ子 有二種大蟪 蟪ハ玉虫ニ似

細長小蟪 蟪其色青光也 一名天仙子

釈 鐵中 (カブトムシ) 目深 (大蟪 蟪ハカキキリムシ)

19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51

附録 蜂蟻 (有二種溝田ニアルササキノ如キモノアリ)

一種アサガホト云テ定川ニ多クアリノカゲロウ氏云テ色黒或赤
キモノアリノ二種共ニ朝ニ生シ夕ニ死スルモノナリ

天牛 (カニキリムシ) 釈 独角仙 (カブトムシ) 附 无生虫 (未詳)

蠲用 (ムサビ、ウクロモチ)

蝶姑 (ケラ) 集 鼓虫 (コキアライムシ) ミコマイムシ マイムシ

螢火 (ホタル) 越後方言 (ホトラ) 新宵行 (ツクホタル) 一種有水

衣魚 (シシ) 當可考

羊婦 (ヲメムシ、ミヅムシ) 溝田ニ居ルモノ也 (鼠色ナリ) 附録 丹戩 (未詳)

麩 (羊負来) (メナモシノシ) オナモシノシ

塵虫 今ノ處ニモクノ下ナドニ多シ 九十月最モ河内四糸繩手ト

云此ニラカイカト呼フ 仲景全書ヨタ虫ノ物一種ニ長者云 錢駄見

集解 頁物者戯者 謂錢駄見 (モシ) 頁盤 (ヘコキムシ)

蜚蠊 (アブラムシ) 有大小二種大者食器也

行夜 (ヘコキムシ) 今自西土来 死者班猫非真物者多行夜也

空龜馬 (イト、イ、キリ、コウロギ) 古名キリクノス

附録 促織 (イトク) コウ早ノ有聲名也 古訓ノキリクノスヲ

ハタラリト云フハ非ナリ

白蝨 (イナガバタ) 釋 蚌蟻 (大丸モノナリ)

集 蟻 (子キムシ) 蟻 (ツチイナガ) 附 草虫 (イ子ツ

キコロモ、カテムシ) 玉虫 (屬) 蛸蝶 (未詳) 鶴子草 (損

軒サヤサウニ充ル非也 按スニ一種ツレサキト呼者葉サヤ葉ニ

似テ根モシスリニ似タルモノアリ 其即鶴子草

ハ金魚子 (コガ子ムシ) 形丸シ丑虫ト云非ナリ) 形長シ

鴨頭虫 (未詳) 叩頭虫 (マカキムシ) コメツキムシ

木虫 (アブ) 集 古度樹 (サルヒヨシ)

蜚蠊 (牛馬ニツクアブ) 附 扁前 (未詳) 蚋子 (バト蚊同)

子子虫 (ホウフリ) 豹脚 (ヤブカ) 蚊子木 (ヒヨクノキ)

蚊母草 (大洋ヨリ高師ニ来ルイツマデ草ニ似蚊ヲ生ス)

蚊母鳥 (損軒ゴウサギニ充非ナリ) 浮塵子 (フトノホナ
ルモノ)

牛五蛇 (タケシラヒ) 凶年ニ多ク其物

虫之部 四 濕生類 三十三種

蟾蜍 (ヒキカヘル) 秋 非磊 (ツブクシタルモノアリ)

餘話 兩鬼 (アマカヘル) 青色ノモノナリ 出大明一統志本草脱
此物 風蛤 (アカツヘル) 一名赤蛭蛤

蝦蟇 (ミツチヤカヘル) 本草経疏 蝦蟇蟾蜍 本是二物経曰一

名蟾蜍者蓋古人通稱蟾為蝦蟇耳 経文虽名蝦蟇其用実
則蟾蜍也 春定書類 蛭蚓泥中移草之蝦蟇水工書真出

水鶏 (池ニ居ルカヘル) 水鶏 (池ニ居ルモノカヘル)

集 土鴨 (ソノカヘル) 江及俗エツタカヘルト云 附 蛤饅 (本邦大
和ニハカヘル子ヲ豆腐ノウチヘハヒコマンヒユベシノ如ク切リ食フ物類

ナリ) 集 鴛 (カヘル化シタルフナキ鶉也又カトリト訓スルハ
非ナリ)

蚪斗 (カイルコ) 集 大盡小盡 (月ノ大ツナリ)

蚪斗 餌 (菓子ナリ) 通鑑

浮狗 (タニカハツカシカ非杜父魚儀) 山蛤 (ヤマカヘル)

田父 (ヘビクヒカヘル) 行厨集曰 跡鶏 曰石輪形似蛙而大

山岩周輪状其形也 蜈蚣 (ムカデ) 世俗百足ノ字ヲ充非也 百足ハエニガム也 蜈蚣一名百脚

莊子注曰 帶蛇也 即蜈蚣 陸佃曰 俗謂之百足 誤乎

秋 蟻蛇 (今ノタツ) 馬蛇 (エニガムシ) 正誤 土夷 (ミカキ
馬陸 (ヲサムシ) エニガムシ)

山蛭虫 (未詳) エニガムシノ類 台岳ニアリ 集ニ時珍ノ所説者

馬陸ノ至大者也 附 蜘蛛 (ケシク) 松園ニ疑蜘蛛有本
条 病源候論所謂 鬼咄頭 (ゲンク) ノ子ブリタルヲ云ナラ



シ 蠟 蠟 (ハサニムシ、シリサレムシ)

蚯蚓 (ミ、ズ) 土用ニ、白キクビタマノ入者ヲ用方書ニ地竜ト

アルハ蚯蚓土竜トアルハ蠟 (風ナリ)

蝸牛 (カタツムリ、デムシ)

蛞蝓 (亦名ナメク子、俗名ナメク子ナリ) 清少納言枕草紙ニキタナキ

「ナメク子」如ト云 蛞蝓ヲ造成スル法ハ麦飯ヲ俵菅ニ包ミ椽

ノ下ニ置ケル者未シモノ也 大全良方謂江南名蛞蝓北名石灰廣及名

鼻流虫

縁糸蠹 (クハニスム、デヂムシ) 大全良方曰范注方曰蛞蝓全似蝸

牛色黄而小兩厄好縁糸葉者佳孫真人曰

溪鬼虫 (本邦ニ無) 中華南方ヨリ沙中ニ居人ノ影ヲ射ル射工虫

是ナリ 正傳或同詳可考 剪燈新話注曰一名沙風一名石鏡

附録 水虎 (カハ太郎佐後方言カハツハ或カツハ) 鬼彈 (未詳

カマイタケノ類)

沙虱 (未詳) 沙中ニ居タリ類 竜鱗ノ向ニ居ナリ)

附 沙虫 (未詳)

水龜 (シラウリ、カ子ツケトシボ) 水龜麦而踏踏トナシ者ハ紺蚕ト

云虫ニシテ 斑猫ニ似タリ又黒犬ナルモノハ鬼車蟬ト云

豉豆 (マイクムシ、ミコマノムシ) 豉豆色也虫似豆之故名

砂梭子 (アリジゴク、シシジシ) 沙中ニ居テ蟻ノ通ヲ待テ取食沈

及方言カワホリムシト云 跡ジサリラスル虫也形〇ノ如シ

蛇虫 (ハラムシ) 原始曰俗呼昆食虫雪隠ニ居ル者ヲウナコゼト云又

カニヤケオト云 腹中ニ飯ツブアル者ナリ)

集 蝟 蝟

蝟壁 (詩雅北山之竹大田云去其一及其一)

朱注云公良曰蝟食葉曰蝟食根曰蝟食節曰蝟

風驢肚内虫 (テンカンノウチキウマノ肚内ニアル者ナリ)

虫益虫 一送方大成詳ナリ可考)

金蚕 (カ子クヒムシ) 一日ニ錦ヲ一寸ツノ人良ト云

附 諸虫 未詳故者思マシ



鱗之部一 竜類九種

竜 本草綱目云竜者真非有也呼竜骨者石也

竜骨 (松岡云竜骨有二種近来自西土所未非真物或石

也也外有真竜骨矣 竜涎 (鱗蓋也)

吊 (未詳) 紫精花 江五湖水中有之射ノ子ナリヲナ

ノフシリノ如キモノ其ナリナリノ形ヨリキノ餅ノ如シキ産

木佳ナリ自西土来ルル者古シ不可用

集 鱧散 (アメノカス) 坐湯 (マシユ)

蛟竜 (ヒツチ) 附 鱈 (鱈ノ類ナリ) 海蛤ノ通称又曰鱈与女同名

異詳少部車螯類名 鱈樓 (是即傳書所謂建波女

城也和名キツ子ノモリト云佐久山頂ノ見於雲中殿樓如画

俗唱之曰有権現之感者拜之傳情者不見之也 謂女非権

現之所為乃屋樓也勿迷勿疑

盟電竜 昔自長壽来其長サ六尺許鱗黄似穿山甲西有

四足尾長三尺許疑此乎

鯪鯉 穿山甲也鱗ノ小丸者ヲ以テ為上品

石竜子 (トカケ、カチヘビ) 釈 蜥蜴 (土色トカケ)

守宮 (ヤモリノ本名) 蜥蜴ノ名因易名之因女物名於易者非

也 集 弘皇所説 (アチトカケ) 蠲蛭 (ヤモリ)

宗奭所説者騰蛇子 竜盤魚 (イモリ) 北戸録ニ出

守宮 (ヤモリ) 釈 壁虎 (外科百効云屋用蛇即壁虎)

附 十二時虫 (アチトカケ) 尾青色ニシテ有光時ニ色変ル故ニ十

二時ノ名アリ

蛤蚧 近來絶不渡真物少也説不信無蛤蚧即代用蜥蜴律

島云 蛤蚧九種推雄対シテ直ニ百日氣絶卒倒者速回元氣

集 榕木 (産マニアコウノ木ト云女木ニ出シ困ヲアコウナハト云

尤珍重スヤナギタケノ如シ 熟槁草 (タ、キワラ、ウチウラ

塩立竜 (塩漬ノ竜)

鱗之部二 蛇類十七種

蛇蛻 (ヒノキヲヘビノヌケカウ)
蚘蛇 (ヤトウシ) サトマモリウハハシニ其類

集 鱧 (ハモト云非ナリ形ヤヒモノミテ) 鮎 (黒魚尾云ナリ)

捕贖 (一統志云蚘蛇生西南夷孟浪府界相去雲南八十里夷人欲捕者先以鷄骨卜吉則入山求之蛇見人輒伏不動詰之曰中國皇帝求多贖不伏死否則又汝貫之不昭汝美也蛇乃皆就訓入人言贖者猶治謬耳祖九三等生領下者以傳毒矢居腹中者入葉治疽以童便研一合含又以少許傳穴瘡上立愈居尾者不堪用人亦不取

鱗蛇 (シクナハ) 時珍說ウハハシ 集解 巨蟒 (ウハハシ)

白花蛇 (カイラゲサメ) 如クニ斑點アリ 蝮蛇 (一種也)

集解 鸚鳥 (即鳩也)

烏蛇 (カラスクナナハ) カラスヘビ (シロクナナハ) 佐江方言土ムカリ)

金蛇 (黄色) (ヒ)

銀蛇 (白色) (ヒ) 未詳

水蛇 (シヅクナナハ) シヅヘビ

蛇波女 (未詳)

黃頭蛇 (ヲナシ) 赤糖蛇 (未詳)

集 青蛇 (アラロクナナハ) アランナコ (江及方言)

蝮蛇 (マムシ) 本邦俗ヘビト云ハ反鼻ノ訓也或曰唐音也

附 千歲蝮 (女及蝮蛇之四足花モノ)

蚘 (無紋ノ蝮蛇也) (ササ蛇) (未詳)

兩頭蛇 (是ハ尾ナリシテ兩頭能行也) 畢竟ヘビトヘビトガ食ニ合シ

尾ノ方、抜ケ出ルモノナラシ 孫叔カ埋之恐後人見之必死

岐頭蛇 (有岐二頭也) 為用子其不可混

天蛇 (未詳) (一医説云草間ノ黄花蜘蛛也ト非ナリ)

苟印 (未詳) 如蛇有四足者也

蛇角 (未詳) 親 骨咄犀 珀石犀 (共ニウミカウル)

諸蛇集以下未詳故不記

蛇却(リチナハイナゴ) 石斑魚(ウグイ) 陸蛇(タツ)
玄龜(腹ニフタアリ) 南園(スル亀ナリ)

鱣之部三 魚類三十一種

鯉魚(コイ) 一名六つ魚 又名赤鯉

集 凡鯉魚ノ鱗大由通有三十六枚故有六ニ実名在江及琵琶湖鯉

魚ノ赤キモノアリ 俗呼テ鯉ノ王トス 昂赤鯉

鱣魚(未詳) 詩經ニ之ヲ柳ノ枝ニ貫クトアリ 毛ロコノ如ク連

立テ行者ナラシ 朝鮮ノ鏡湖日鱣魚ハ 松魚別名也 松魚ハサケ

ナリ

鱸魚 黃滿宿人金加及ノ俗呼テウノシコシロト云ハ謬也

鱒魚(未詳) 才イカハラスト訓ス非也 鮠魚(アメノウチ)

石斑魚(ウグイ)

石鯉魚(アカモツ)

青魚(ニシン) 數ノ子ノ母也 凡有ニ種本邦ノ俗青魚ト云ハサバノ

一本此六字ナシ

一也 東医宝鑑ニ所謂青魚ト云ハサバノイナリ 本邦ニ無朝

鮮ニ在セカヒト云モノ也 又數ノ子ノ母ヲ青魚ト云 本草所説ノ青

魚ハニシンナリ 卷懐人良鏡 一説ノモノハ東医宝鑑ニヨル非也

竹魚 藝及廣島ノ方言ニフヂノ花ト云 形狀サバニ似タリ

鮎魚(ボラナヨシ) 大ナルヲボラト云 小ナルヲイナト云 ヒイセゴイト云

大坂ニテススメズシハ 或ハツクナト云 イナノ又ニ等ナルモノ也 ユヒナコト

云 皆一物大ナル形ニ由リテ異名ナリ 揆尾魚(イナスバシ)

白魚(ニコイ ミコイ) 武王ノ舟ニ入ルモノ是ナリ

鰻魚(未詳) 小者充拔魚コ、ニ云ハ大ナル者ナリ 一本時珍所説者黃頰

魚也

鱧魚(未詳)

石首魚(ニハ) イシモト云 誤也 備前岡山ニソコニハトアリ 大ニ口赤ク南

尾ハコケタルガ如シ 鱈魚ニ似タリ 色赤ニハト也 ソコニハヨリノ小者ナリ 色

鱈魚ノ如シ

鰈魚(クソクダイ) 有刺アミナドニカル者也

附録 星室頭魚(未詳)

鮮魚(ハナコウラ) 魏武帝嗜之 集 鱈(ウキトリ)

鱈魚(ハスト云々) 大誤然しハスノ類也 一ケタト云ハスノ大者ニエツ

ノ類也 嘉魚 是レ兩セリ出ル旨キ魚ナリ 丙穴ハ南向ノ穴ナリ

詩話 清人朝鮮人 道味魚 一移スルハ即曲鱈魚ナリ

鯧魚(マナカウラ) 野モ又此類ナリ可シ

鯧魚(フナ) 附録 鯧魚(ムシフナ) タヒラコ

鯧魚(未詳) 或曰マナカウラト訓ス是ナリ

鱸魚(スズキ) 松江ノ者ハ四聰ナリ口ノ大ナル者ヲ本者口魚ト云

鯪魚 本邦ノ俗サケト訓ス非之サケリ南唐南唐志所謂過臘菓

及宝鑑所謂赤魚也時珍云食物本草有桃花洛各鯪魚

集解 鱈(毛藏也) 此魚冬季春日最味美

附録 鱈魚(未詳) 詩ハ雅謂小沙魚者是也

沙魚(ハゼ) スナホリ 阿波方言トビウチ

杜父魚 筑後久留米トゴ高近江トウマン江及彦根トコナチコ

伏見カウチコゼ淀ウメウメト越前カシカ又カリフツ

石斑魚(ウグイ) 小兒ノカタキニテ治ス 集 蛇医(トカケ) 石竜子

久布時珍云生草決向者曰蛇医 気味 臭尾草(即鮮魚)

草(生草類)

石鯧魚(アカモチ) アカマツ(ナギ) 都(見) ウツト云

黄鯧魚 松岡云カマスコ自危山奇菜油ヲヌイテ未ルモ也

鮮魚(ヤナギバ) 此ヲ鮎ト訓ス非也アユハ漢鯪ハヤ一名

香魚ハ按ニアユノ一名也 鱈魚(シロウラ) 加呂方言 一名湖團魚(カサギ) ワカサギ越后ソウマン

鱈魚(サヨリ) 一名針此魚也外ニダス サイト云テ一獲アリ

支那物別也 孰カ表菜名及備在福山ニアリ 丸下品而不供食也

鱈魚(チリメンザユ) 一名鱈毛鮠

金魚 三才圖會云金魚体如金一名火魚有通身赤者

有羊身者有乱赤文者有皆背赤文者有作卦形者有頸
赤魚尾白者色象各不同碧四維山下洞内有金象魚中都
有玳瑁魚雪質而黑章的燦如漆儼然玳瑁文亦可觀也
集 亦有紅白黑班相向無常者是即玳瑁魚也
附錄 丹魚(赤色金魚也)箱根山頂池中有考魚

鱗之部 四 無鱗魚類 二十八種

鱧魚

屋棟果(ハトハ)誤也

鰻鱺魚

(ウナギ)

集

金糸鰻鱺魚(スナウナギ)

耳魚

(ミウナギ)

正誤

鯢魚

(サンシヤウウチ)

海鰻鱺

(シモ海ウナギ)

鯢

慈鰻鱺

狗魚

共ニウナギノ

ハモ

鯽魚

(ヤツメウナギ一名黃鯽)

鱒魚

(トヂヤウ)

氣味 弘景云云 金匱要畧云 鱒鱈不可

魚

血食之説 蓋本于其批是則鱒鱈即鱒魚也

鱧魚

(未詳) (フカ或ハシビト訓非也)

集

片鱧(コケラズシ)

鱒魚

(シビ)

牛魚

上府志所載牛魚与女一物也 牛尾魚(コウ)

鮫魚

(未詳)

鯢名

鯢魚(若狹ニテ) 東坡所謂假河豚美者以

女魚(所考也)

鯢魚

(ナマス)

鯢

鮫魚

(吾邦古ヨリ)

鮫ヲアテト訓スル久シ損軒

大和字

鮫ヲアテトスル誤レト然レバ鮫ノウマハ和物也

神在

皇后三韓征伐時特ニテ釣ヲ垂タマヒ鮫ヲ得玉ヒテ軍ノ

勝負ヲ占テテ

女字ヲ作り鮫ト訓スルナリ女アヌノ字ハ鮫ノ

聖字

ニシテナマスノ總名ナリ損軒ノ説反テ誤レリ

鯢魚

(サンシヤウウチ)

鯢魚

按鯢鯢二物也 二条者誤

黃鯢魚

(ギツ)

鯢

黃鯢魚

(カリギス又白キヨ白鯢)

美ト云

河豚魚

(フグ) 今本邦ノ俗河豚ノナルヲ呼ライソフグ、マメ

フジ或ハハリフグト云此則時珍人食物本草所謂鮓魚也
一名班魚 集 鮓魚(シジ) 按鮓魚未詳疑指海鰨

海鰨魚(イルカ)

比目魚(カレイ) 江戸姫路ノ俗呼テヒラメト云一名竹筍魚山海經所
載者与此別也比目者謂牛舌魚出府志依及俗呼曰雪
駄カレイ又一種木葉カレイ即若葉魚也或曰帆葉魚備
前俗呼曰結氣氣以為脛脹也

集 王餘魚(白魚也)

新 鞋底魚(セツタカレイ)

鮓魚(未詳) 日本俗タコト云非也 紀及加多ニ喜里ト呼此物乎

鮓魚(サメ) アイカラサメ ハツサメ ウキサメ シエモクサメ ウチサメヲ股

指ノサメトスルナリ

胡沙(アイサメ)

集 虎砂(子コ

バカ 子コワニ)

鉦沙(フカ)

環雷魚(カセワニ)

担額魚(カセワニ)

烏賊魚 南産志大者名花枝

新 鰻魚(スルメ)

海蝶蛸(イカノカウ)

集(京師俗云アヲリ

イカ障及府志所載鎖管是也)

附録

柔魚(ヒシボイカ)

章魚(タコ)

土蟻(イ、ダコクモダコ)

章拳(イ、タコ)

望潮魚(イ、タコ)

集(石距(アシナガタコ)

馬甲柱(タイラギ)

海鰨魚(エイ)

錫蓋魚(エイ)三才圖會

黃魚(キエイ)八國通志

集 地青魚(アヲエイ)嶺表録異云鷄子魚按其枕及俗所謂規

君宿連是也

魚尾竹(魚ヲカコウテヲク菓ナリ)

文鯨魚(トビウチ) 文選海賦ニ出七八種アリ文鯨凌海夜飛ト云即ト

ビウチ也 文字アルモノヲ云

集 時珍所謂者又頭君宿連也

魚虎(ハリセンボン) 一名泡魚

集 美師ブリト訓ス非也 美師有毒ブリ

無毒ブリノ鮓魚ヲ云 漢名未詳

海蛇(クラゲ) 一名水母 之亦性質毒要云俗名白皮子

鰻(エイ) 七月刺鯖漢名對鯖

草鰻(カハエビ) 羊鰻

糖鰻(カマクラエビ)

海鰻(カマクラエビ) イセエビ

青魚(カ)

ルマエビ

大布鰻(ツエツギ)

片足長)

鰻姑(シヤクナギ、シヤク

大脚鮑 (テシボウエビ) 梅鮑 (五月梅雨の時)

海蝦 (イセエビ) 江戸ミナ 鎌倉エビト云 一名竜蝦

集 繡針 (カネツケトシボ)

海馬 (タツノヲロシゴ、ウシムマ) 竜宮ノ馬凡有三等 銀色者上黄、

褐色者次之黒色者下雄ハ腹コケラ有雌ハ腹張リテアルナリ

産婦ニ握ラス者是ナリ

鮑魚 于魚ノ總名 祝 醃魚 (行厨集曰不着塩而乾

者曰鮑魚俗所謂凡魚也糟収者曰糟魚酒汁浸者曰醉魚著塩

而乾者曰暗魚又曰養魚塩而不乾者曰鮑魚

附方 鮑魚 (シラウチ)

鮪 鮪 (ナシモノ) 孫面唐韻曰塩蔵ノ魚腹也人テウルカト云ハ

偏ナリ 鮪 魚膏 (ニトリ) 子ヲツメテスルモノナリ

魚鱠 (ナマス) 一名紅生

魚鮓 (スシ) 行厨集曰鮮鮓曰赤鮓皆鮓鮓當作鮓魚雨

雅魚処作鮓曰鮓又曰苞薑 東坡云蜀人呼魚鮓為苞

薑盧

魚脂 (ウラノアブラ)

魚乾 (ウチノ頭ノ骨ナリ) 一本エラ

魚鱗 (ウロコ)

魚子 (ウチノ子) 行厨集曰醃美子曰醃鮓米鯢 (魚子不化曰

鯢)

介之部 一 龜鼈類 十七種

水龜 (イシカメ、カメ) 京師ニ条外堀ヲテ大坂天王寺門

ヲ入ル龜 (嵯峨コトク亀山天竜寺ノ山中ニ尾ノフツサトシムル龜

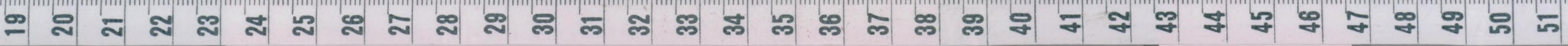
アリ之ナリ) 莖赤龜 (メトノウラナヒニ用ヒル龜ヲ云)

蟹 蟹 (ウシカメ) 龜甲 (謂龜甲則龜背也) 謂龜板則

龜腹也) 集解 (取龜板ヤキタルアトヲ用ト云 諸ナリ)

敗ハタルト云云ナリ) 龜膠 (女系膠今補入) 出類至

附翼尤取丸糸匠 灯籠燭龜膠之主治并 鍊法 詳載之)



養魚(ヤマカメ)

蟾龜(ウツカメ)

紙 負 負 負 (亀ノ九子ノ一也九子ノ義出典藉便覽及商陽雜俎)

附録 寶龜 寶龜 (昔年依品多物)

瑤瑁(タイマイ) 本邦ニ無樹ニ作ル是也

附録 撒八見(未詳)

緑毛龜(ミノカメ) 此今テ画工所画者

瘡龜(未詳) 櫻龜(ヘビクヒカメ) 鴨龜(未詳)

負魚龜(未詳)

鼈(トウカメ) 俗名スツボシ 附録 尋風藤(一名情風藤)

納龜(未詳)

龜(未詳)

朱鼈(ドウマン) 集 本作水馬(ニホウリ)

珠鼈(未詳)

元龜(ウツカメ)

蟹(カニ) 集

蟳(マメカニ)

口ガニ 沙狗(ツミシロスナガニ)

望蛸(ウツガニ) 寄居蟹(カニモリ)

蟹(カブトガニ、ウツキウ) 蚊及日光ヲ恐ルモノ也

蟹(カザシ)

脚蟹(一名港蟹南山志推剣又二物)

推剣(テシボガニ、ヤリモチ)

蟳(ド)

介之部 二

蚌蛤類 二十種

牡蛎(カキ) 集 百歲鵝(フルキミサア子) 丸顧者別物也 二種ヲ

キカキアリノオキナルカキマ 即黃牡蛎

蚌(トヅカヒ、カラスカヒ) 海蚌泥蚌ノ二種アリ

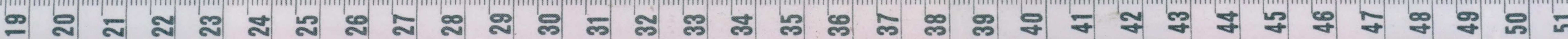
馬刀(ミソカヒ、カラスカヒ) 古俗呼テマテトナス誤也マテハ竹聖ナリ

馬刀者依及俗所謂石堅貝乎

蠃(未詳) 或ハタイラギ 集 扁螺(セ、カヒ) 一名花螺

蜆(シバシ)

真珠(カイノタマ) 有數種以勢及為上品尾及次之以此蚌珠雙珠



為最上品

集解

江珧 (タイラキ)

石决明 (アハツカウ)

鮫魚

(出府志類朝鮮采菜月人)

生蛇一名鮫ト云是ナリ肉ノ主治鮫居中カ五福全書詳也

集 紫苞 (ウシカヒ)

研螺 (ツメタガヒ、ツメウケガヒ)

龜脚 (石脚一名)

海蛤 (カヒノカウ、チヤウセ、ハマグリ) 按海蛤則為名也只蛤トマテ云ハア

アラガヒ也

蛤蜊

(テウセ、カヒ、ウチヒトカヒ) 女ノ貝合セニ用ユ

ルナリ 集 海錯

(海中ノモノヲ押し籠ヘテ云)

正誤 (アサリ)

シヤベリクチノ類ナル可シ

文蛤 (ハマグリ)

集 海栗 (アブラガヒ)

蛤蜊 用也也 コゼニハマグリ

煙 (アゲマキ)

マテト云ハ誤也マテハ竹煙也行厨集曰煙曰煙腸

乾曰聖乾可考

擔羅 (未詳可考)

タマリ花籠ニ用ル者ハ車渠也教書字似タル

車渠 (和名未詳) 一本ホタテガヒ シヤクシガヒ

二因ニ誘ルカ萩名ノ原ハ大ハマグリ也車渠モ又此類カ

魁蛤 (アカヒ)

海辺ノ田ニ之ヲ播ク所ハ生スト云

萩 海扇 (ホタテガヒ)

貝子 (コヤスガヒ、タカラガヒ) 紀及ニ云ん尤モ上品ナリ 色如琉璃ト云錦

貝子又最上品也 有数種 貝子ハ能名ナリ

紫貝 (タカラガヒ) 即貝子也

珂 (未詳)

石脚 (カメノテ) 伏及俗呼勢伊是也イソウヒト云

冷菜 (イガヒ) 尾及ニ出真珠ノ下品也 婦環記引全皇日疏云文嗜

似女阴味頗佳也 文茵即冷菜

貽貝 (イカヒ) 正善式 珠母 (真珠ノ出ル目ヲ指テ珠母ト云)

海童 (ハイ) 貝ノ尻ノ曲リタル能名也 集 流螺 (ナガヒ)

一層 (ハイノフタ) 梭尾螺 (山伏ノホラノカヒ) 珠螺 (ツユカヒ)

紅螺 (アカヒ) 荻多螺 (ニガヒ)

甲煎(アワセガヒ) 正月朝廷賜之 田羸(トウシ)

蝸贏(ニカミシ) カラミシ ナカミシ ニナ 佐度ニテビンナ今俗蝸ヲ伊賀

ニテカワタヌシ ニナト云 蝸ハ俗字也 藁多羸(ニカミシ)

寄居虫(ガウチ、ヤドカリ、カニモリ) 海月(タイラキ) クラゲニ

充非也 集 南産志云海月一名蟻鏡形如月又謂海鏡

附録 海鏡(ツキヒカヒ) 与水母同名異物

海燕(タコマクラ) 郎君子(スガヒ、ガシカラ) 一名相思子女貝ノ蓋ナリ

サツヒナドノ蓋酢ノ中ニ置ケバ自相ヨル

禽之部 一 水禽類 二十三種

鶴(ツル) 鶴因主治脫本草出明藝應因五福全書スゴモリ

ノ一 冷齋夜話ニ出 集 玄鶴(クワツル) 灰鶴(子ズ

ミツル) マナツルノ種 丹項(今画工ノ所畜者)

鶴(カウ) 集 叻上(ヲニカハラ)

鶴鴒(マナツル) 有二種 附録 鶴鴒(未詳出于左傳又因

陽雜俎云鶴鴒状如燕稍大足短趾似單未嘗見下地常上林中

偶失勢控地不無自振及拳止凌青雲出常及又三才圖會作鶴鴒

古向所謂風鳥也与本草所謂不同一説充風鳥秘

陽鳥(オウ) 按相鶴徑云鶴陽鳥也以是南蔵器之説似鶴而殊小

身黑頸長而白即是玄鶴乎

鶴鴒 前年備前岡山出於鳥至大ナリ和名オウゴロウ

鵞鶩(オウデシ) 一名鶴頂本名海鶴出東西詳考本邦無於鳥

上京師所賣之鳳鳥類即此鳥ノ頭骨也

鶴鴒(カラシテウ、ヲトリ) 京師六月納涼於四糸河原見之

集 漫畫(ヘラサギ) 嘴ノ美事ナル者也出王氏鳥苑者也

忍池ニ居

信天翁(ヲキノタイフ、アオウトリ)

我鳥(トウカン)

雁(カリ、カン) 本邦歌人所詠ノカリガ子ハ謂歸雁也一種吉野山

中土人呼カリガ子者与坎別也形似燕大サヒヨドリノ如クミシ

魚狗(カハセシ) ミツカヒ(自奥及フナト云)

附録 翡翠(シヤウビシ) カハセシトハサシク異ナリ)

蚊母鳥(未詳ツツトリノ類可考カウコトリト云ハ非ナリ)

禽之部二 原禽類 二十三種

鷄(ニハトリ) 淮南子云桃都山有大樹曰桃都有天鷄日出則鷄鳴

天下鷄皆鳴又行厨集曰鷄曰宮禽曰德禽禽鷄有立德故名

曰司晨謂報曉也 集 鷄(ヒヨコ) 鷄(トウマル)

雉(キジ) 華雉(シマキジ) 信品飯山ニタクニ鳥アリ似雉青雉

鷓鴣(ヤマドリ) 鷓鴣(アヲトリ) 未詳

鷓鴣(アヲトリ) 未詳

鷓鴣(アヲトリ) 未詳

鷓鴣(アヲトリ) 未詳

鷓鴣(アヲトリ) 未詳

有之水鳥也 附録 鷓鴣(ハツチカウ)

鷓鴣(未詳) 集解

白鷓(カノコトウ) 白雉モカノコトウト云ハ名異物也

鷓鴣 集解 南方ニ多シ似雉 和名不詳

竹雞(ウハバシキ) 松雞(未詳) 蘭子(ノトリ)

附録 杉雞(未詳)

英雞(クヒナト云誤ナリ)

秧雞(クヒナ) 或云有北国者与是別也

鷓(ウツラ)

鷓(フノナキウツラ) オトシキト訓ス非也 信及ニ黒ウツラ有漢名未

詳)

鷓(シギ) 有二種一種ハ即シキ 戦国策ニ云ル是也 蘇秦所謂与女同

鷓(ハト) イハト ツチクシ 集 鳩(シユガカケハト) ハマンハト異ナリ

突厥雀 北夷突厥国ヲ来ル女鳥見来知兵乱之起テリマンシ

コト云モノカ 集 如雀而身赤(疑ハベニスイト云モノカ) ベニ



スゞメカ

雀(スゞメ)

紙

麻雀(文彩ノキメナキナリ)

黄雀(雀子ヲ云ホタロノ切ヌモノ即トウヒン子ト云借乏人未)

孰(ミシテ)ロヲキクヲ黄(ロトモ)書ク(集 辟手椒(ワリサセシギウ)

白雀(シロスズメ)

附方

金糸(鑿名)黄(鑿)出(波)期(固)者(打破)

中有金糸(文)謂(之)金(糸)鑿(名)

甘高雀(アラシシト)眼指ノシトメモ甘高雀ノ目ニ似タル故ニ云

巧婦鳥(ウラヒスノメ)以果ヲツツマヤカニ作ル故ニ云 鷓鴣(与上ニ物也)

鷓鴣(ミソコイ)女匠(ムシクイ)集解 剖葺(ヨシムラ)スゞメ

ヤヨ(ク)シ

燕(ツバメ、ツバクラ)

集 高襟(ムスブカカ)

附 葺草(燕ノ巢ニ敷ク葺草也)

紙 海東青鷓(富士ナドニ居ハイタカ也)

石燕(凡有三種)

伏翼(カウモリ)黒燒(ミシテ)髪(ノヌケタルモノ)ニ付テ佳ナリ

天单屨(夜明砂ナリ)

疊单(ノブスマ、ムサビ)正享元年(甲子)六月(京師)愛(河)石見之

集 暖帽(エリマキ一名護領)

寒(号)虫 自(漢)末(本)邦(無) 善(号)曰(五)靈(脂)

禽之部 三

林禽類 十七種

班鳩(ハチマシハト)シユカケハト イカルカ

青鷓(ヤマハト)集 糖鳩(鳥肆ニ在色赤シ)

鳩(トシヨリ)コト、トシハト

紙

布穀

三才(畜)會(白)云(楊)雄(傳)

注敷穀一名買鏡(甘)豆(周)其(音)則(農)買(鏡)鍾(以)布(穀)也(又)其(六)

声(曰)家(々)撮(穀)或(以)為(家)々(脱)袴(或)以(家)々(刻)磨(皆)因(其)六

声(之)相(似)也(字)彙(云)鳩(即)布(穀)又(鏡)字(注)云(買)鏡(即)鷓(鴣)

今(按)鷓(鴣)即(杜)鵑(非)此(物)恐(誤)山(谷)詩(曰)脫(却)布(袴)是(也)又

云(鷓)鳩(自)四(時)ト云(即)是(也)江(戶)ニ(キ)クイ(タ)ガ(キ)アリ(即)載

勝(也)京(師)ニ(キ)クイ(タ)ツ(キ)ト云(ハ)別

郭公 十王経云ホト、ギス此説誤也十王経ハ偽書也

栗鷹 (マメマワシ) イカルガ 秋穴篇脂 (油ヲ盗ムト云ハ非也反馬

色ヲ云フナリ) 凡女美ナ九品アリ)

伯勞 (ムズ) 集 姑悪 (ウブメ) 附録 鷓鳩 (カシト

リ) 鳳凰 皂隸 (ヲナガトリ) 喚起 (ウクヒス)

鸚鵡 (ハニテウ) 周礼考工記云鸚鵡石不踰濟注作鸚春秋傳

昭公二十五年云有鸚鵡鳩未巢

百舌 (未詳) モスト云非ナリ 古原雀乎

集 白脰鳥 (クビタマノイリタルカラス)

練鵲 (ヲナガトリト云非ナリ) 本邦俗野呼レシヤクハ小鳥也漢土ノモ

ノハ大鳥也本邦所呼ノレシヤクニ緋レシヤク、黄レシヤク

有漢名可考是練鵲ハ漢ノヲナガトリ也本邦ノ尾長鳥ハ鴛

梨也鴛ハ朝上向

眼鳥 (朝舞ウクヒス 高麗ウクヒス) 漢和形ノ大ハアリ和ウクヒス形小

ニシテ声可愛朝鮮ヨリ来ルモノハ形如鳩鳥下品月令廣義所

載報春鳥本邦野語ウクヒス也

班衣公子 (マダケノコ) 緑衣公子 (アチクビノカモ)

啄木鳥 (キツキ、テラツキ、ケフツキ)

慈鳥 (カラス サトカラス) 集 雅鳥 (ヤマカラス)

孝鳥 (及哺ト云ノ鳥ハ母ニ食ヲクメカヘスモノ也故ニ孝鳥ノ名有)

烏鴉 (ハシブト)

鵲 (トウカラス)

山鵲 本邦無之 秋 鸞 (本邦ニテウソト呼バ誤ナリ莊子ニ鳩ノ子

トシタルモ不詳) 集 花隈 (ツクリバサ)

鸚嘲 (キツキ、ツキノ、ノキルモウツカ月ニカフル様ナル者ナリ) 和名白頭宮羽

杜鵑 (ホトギス) 杜鵑ハウリヒスノ巢ノ中ニ去ツ性馬酔木ヲ嫌フト云

大納言経信歌ニ黄鳥此 祢々ノ作也云々也云々 和の跡あり

やうきものうら 西行法師 黄鳥の古歌あり云々云々

やうきものうら 西行法師 黄鳥の古歌あり云々云々

鳴声曰不如歸去 集 鷓 (タカ) 本邦詳非之

鸚鵡(インゴ) 秋 鸚哥(インゴ) 似鸚鵡也者也オム此方ナラ

シ云ロマ子シ表オゴアト云モノハ彼子ハ如人言云云
集 餘甘子 (菴麻勒一名) 附録 奉吉了(サルカイシ)

コ能為人言 鸚鵡(ヲム) 鸚鵡ハ此方ヨリ言テ教ニ奉吉了
ハ自人言如クス 鸚哥 以上三種能為人言大概相似者也

鳥鳳(唐ノ尾長鳥) 京師泉涌寺中有鳥似燕腹有班点疑是
乎

禽之部 四 山禽類 十三種 附一種

鳳凰 雌曰鳳雄曰凰

孔雀 尾ノ玉ヲ入金翠ト云一名雲雀

駝鳥(ヒクヒドリ) カズハル イシバリ 先年武及將軍蓄之足

似手又云骨托禽丹後青山大隈亮蓄之火石共ニ食

鷹(タカ) 角鷹(クマタカ)

鸛(コモリ) 赤サヒツ 鷓(日上皆コタカノ類)

鷓(ワシ) 秋(ワシ)

鷓(ニサコ)

鷓(トビ) 秋(トビ) 目撃遠(鳥遠目ノキク者ヲ物ヲ見テ

一筋ニ下リ来ルモノナリ)

鷓(ニ、ツク、ヨタカ) 集 猫頭鷹(ニ、ツク) 王氏常花三景

花

鷓(フクロウ) 鳩 一名鸚雞毒鳥也和无

姑獲鳥(ウブメ)

治身 天狗ノ類 山奴 附録 木客鳥(未詳)

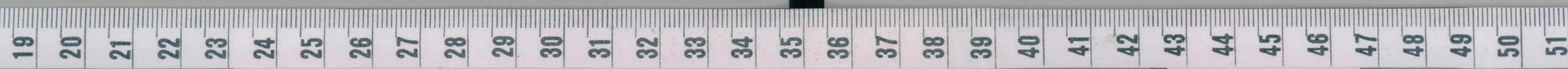
独足鳥(日上) 鬼車鳥(日上)

獸之部 一 畜獸類 二十種

豕(ブタ) 猪暗ヲマンテイカト云 秋 猪豚(イノコ)

獾(チブタ) 羆猪(メブタ) 獺

狗(イヌ) 秋 獺(ヤマイイヌ) 一名獨狗(獺(癩病犬))



鹿 (クイヌ) 藜 (トウケン) 拂林狗 (註脱可考)

羊 (ヒツジ) 羊 (サイノコ) 集 仙灵牌 (一名淫羊藿) 附録 大尾羊 (可考)

黄羊 (ヒツジノヤナル者) 集 驢 (勢ヲサルモノ)

牛 (ウシ) 集 果下牛 (コウシ) 牦 (ヒヤクヒロ)

水牛 (上林賦曰沈牛塵麋善曰水牛也南越志曰潜牛形角似水牛一名

沈牛字書曰沈水牛 水ニテハ水牛陸ニテハ野牛

馬 (ウマ) 双北月馬 (土佐ニ出ムト云果下馬ノ類ナリ漢書馬援傳

ニセツ) 果下馬 (トサムマ) 行厨集曰疑飲瘦ハ馬不載之

驄 (アレゲ) 驢 (アカケ) 驢 (クロ) 驛 (アカ) 紫馬 (クリゲ)

駒 (クロケ) 驢 (クリゲ) 駱 (カスケ) 駁 (アカケ) 雪馬 (シロム

コ) 赭白馬 (ツキゲ) 桃花馬 (ツキゲ) 戴星馬 (ツキヒタイ)

連錢驄 (レンセンアレゲ) 泥驄 (子ツミケ)

驢 (ウマ) 海驢 (ミチ) 神代卷ニ出ツ

駝 (ロウ) (ホウトル) ツクリ乳

酥 (ツクリ乳) ウリスミ

醍醐

乳腐

阿膠 (多) 羊蹄ニ硯手上品 算木手巾品四手下品

黄明膠 (スキニカ)

牛黄 (ウシノタマ) 牛ノ病也 (今俗牛ノ玉ト云ハ牛ノ瘤ノ美也)

鯨唇 (ヘイサラハサフ) 魚獸腹中ニテハ者也 (医林集要曰猿

結ト云津島子云ヨタリ馬狗猿ニハ狐ニアルモノハ軍中ニ在テ重宝

ナリ) 枕中ニ入置テ夜打ノタタヒニウゴクト云

狗宝 (イヌノタマ)

底野迦 (テリヤノギヤ) 延齡丹ノ蜜ノ乾キタルニ能ク似タリ

震肉 (カニナリノ肉ニ死タルケモノ)

獸之部二 獸類 三十六種

獅 (シ) 狡狴、別物也。香灯ノ上ノモノ是也。猾ハ獅子ヲ食フモノ

虎 (ト) 集 猾鼠 (ハリネズミ) 上虎沙魚 (カセハニカマハマ)

豹 (ナカツカ) 附録 (五物未詳) 新 獸云 猾白豹注云 能食 鉤鉄及 天骨 或

集 土豹 (野草名) 水豹 (アザラシ) 附録 新 (本邦狐ノ異名ヲ)

象 (ザウ、キサ) 本邦無 附録 嚙鐵 (未詳)

犀 (ウニカウ) 凡有三種 ウニカウノ字 出 俗 海 集 角上 (上高ノウニカウ也) 特犀 (牛角カ) 奴角 (奴ノ單株

也 壘ノクロコトホウハ 壘奴ト云 ौरセシ花ヲ 菊奴ト云 桃ノ木マモリヲ 桃奴ト云) 椒豆班 (サンシヤウノハジケタル也)

犛牛 (カラノカシラ) 附録 石 (未詳) 海牛 (若水曰)

野馬 (ノウマ) 牝牛 (小カラノカシラ)

野猪 (イノシ) 豪猪 (ヤマアラシ)

熊 (クマ) 附録 羆 (未詳)

麝羊 (ニクカモシ) アラシ、 附氏云 是カモシ、ニラズ、山羊カモシ也 本邦

附録 山驢 (未詳)

山羊 (ニクカモシ) アラシ、 鹿 (シカ、カシ)

麋 (シカノ一種) 双頭鹿 (未詳) 未過眼

鹿 (シシカ) 集 鹿羊 (皮ヲコヒト名ク 日本ニ未ルナリ)

麂 (シシカ) 集 鹿羊 (皮ヲコヒト名ク 日本ニ未ルナリ)

麝 (ノロコヒト) コビハ 固名也 附 上昂ヲ 当門子ト云 ソシヤカウト云 本草集要ニ 論 麝射 香名ニ 真

香

靈猫 (ノ香猫) 長寄ニ 香鼠ト云モノ有 即 真鼠也

猫 (子) 集 單ヲ不取者 名 騏驎猫

狸 (タヌキ) 江以ニサレテト云有以一種ナリ 風狸 (或云カイツリノ類)

狐 (キツ子、ケツ子) 今俗狐ヲ野子ト云非也狐之義詳狐媚叢談或曰

癩病之症有狐疑者以兩德之車前為燭照之則狐媚之症是

也 集 媚珠 (ハカシタマ)

貉 (ムジナ) 信及ニミソ子アリト云アリ

獬 (ミタヌキ、ミソ子ナリ) 木狗 (聖佐) 獬 (マミ、マミタヌキ 狼ノ類)

豺 (ヤマイヌ ヤマオホカ) 一種ヲカラツタト云有能豺ニ似タリ

狼 (ヲホカ) 狼ノ助骨ハ板ノ如ク一枚ナリ 晋文公が助骨カ駢股ト云

テ板ノ如キヲ云ヲホカニ似

兔 (ウサギ) 跳兔 (カヤキリ) 信及方言至テナリ

社公 (シコロ子ズ) 一名社婆

敗筆 (フルフデ) 山獺 (山ヲソ) 水獺 (カノウ) 海獺 (ウミウヲ

ウミカブコ 海中ニ生ズ)

隄 (ヨツトセ) トツモ其類 即詩經ノ魚也ウソヲトト訓スル非ニ

猾 (未詳) 虎ノ臍腑ヲ食フ虫ヲ猾ト云云 猾ハ獸ナリ

獸之部三 鼠類 十二種

鼠 (子ズ) 附録 鼯鼠 (マダ子ズ) 銀鼠 (シロ子ズ)

甘口鼠 (ハツカ子ズ) 鼯鼠 (山中ニ生ヌ好食竹) 水鼠 (カハ子ズ)

火鼠 (硫黄ヲ食フ子ズ) 鼯鼠 (佐及ニテムケト云)

鼯鼠 (ウグロモケ) 佐及ニテムケト云

鼯鼠 (未詳) 鼯鼠 (オホ子ズ) 有二種

鼯鼠 (タラ子ズ) 生莖根山好食竹 土撥鼠 (未詳)

鼯鼠 (トウヒ) 詩經ノ相鼠ヲ相鼠ト云詳也 新 松狗 (別物也 松

狗ハオ子ズ) 尾細キヲ云ニ種アリ 朝鮮ニトウヒト云

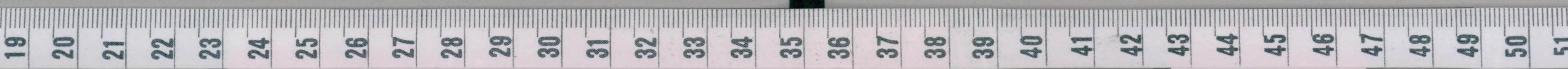
鼯鼠 (甲氏曰未詳) 鼯鼠 (即是鼯鼠) 朝鮮賦ニ詳也 (飯山ニ

アル白キモノナリ 甲氏曰 松狗ハ松ニスム子ズ) 銀鼠 飯山ニアリ 白

キモノナリ) 鼯鼠 (テシ) 和ノテシハ用ニス 唐筆ニ用ニ

鼯鼠 (イタタ) 鼯鼠 (ハツカ子ズ) 集 治純帛 (キヌ

食蛇鼠 (未詳) 猾 (ハリ子ズ) 昔ナシ) 集 治純帛 (キヌ



ノナミノ如クニ破レトスルヲ止ス唐ニテハ女ハリ子ズミヲ用之本邦ニテハ松
葉ヲ以テ止スナリ

獸之部四 富性類 八種

獼猴(サル)

猿(エンコウサル)画工月ヲ取ルニ面ヲ多ク書ク手長ク左右

一行キトヨル形ニ通臂猿ト云

狙公(サルマシ)

集解

狨(金モノサル)鳥サルノ類甚尾ヲ惜ラ死時尾ヲ食ルモノナリ

附録

猴(ヲチカナル)筑前方言トウサル

蒙頌(別集ニモト別)

猩々 天竺ニ生ス中華ニナシ 西国ニゼンゴントウト云モノ有能似タリ

狒々 人ニ似テ被髪シテ居ルモノナリ

附録

山都(未詳)

木容(未詳) 山獾(處々ナリ)

罔兩(ウハシヤ) 方相子ト云四目而天子ノ先ハラヒニ鬼面ヲキタルモノ

是ナリ

豹猴(コタマ)

封(未詳)

本草綱目 人部

髮 髮(カミ)

髮易(ソヘカミ)

乱髮友(ヲチカミ)

髻(ウハヒゲ)

髮卷(詩注云髮ノ黒色也)

髮乳(フリカミ)

髮再(ホウヒゲ)

頭垢(フケ)

耳塞(ミアカ) 詩所謂者耳カ子也

癖石(倭ニ毛肉々有之)

人血(血ノモユルト云誤ナリモユルハ油ナリ)

木乃伊(ミイラト訓ス誤ナリミイラハ質汗也)

齒墜(ハクソ)

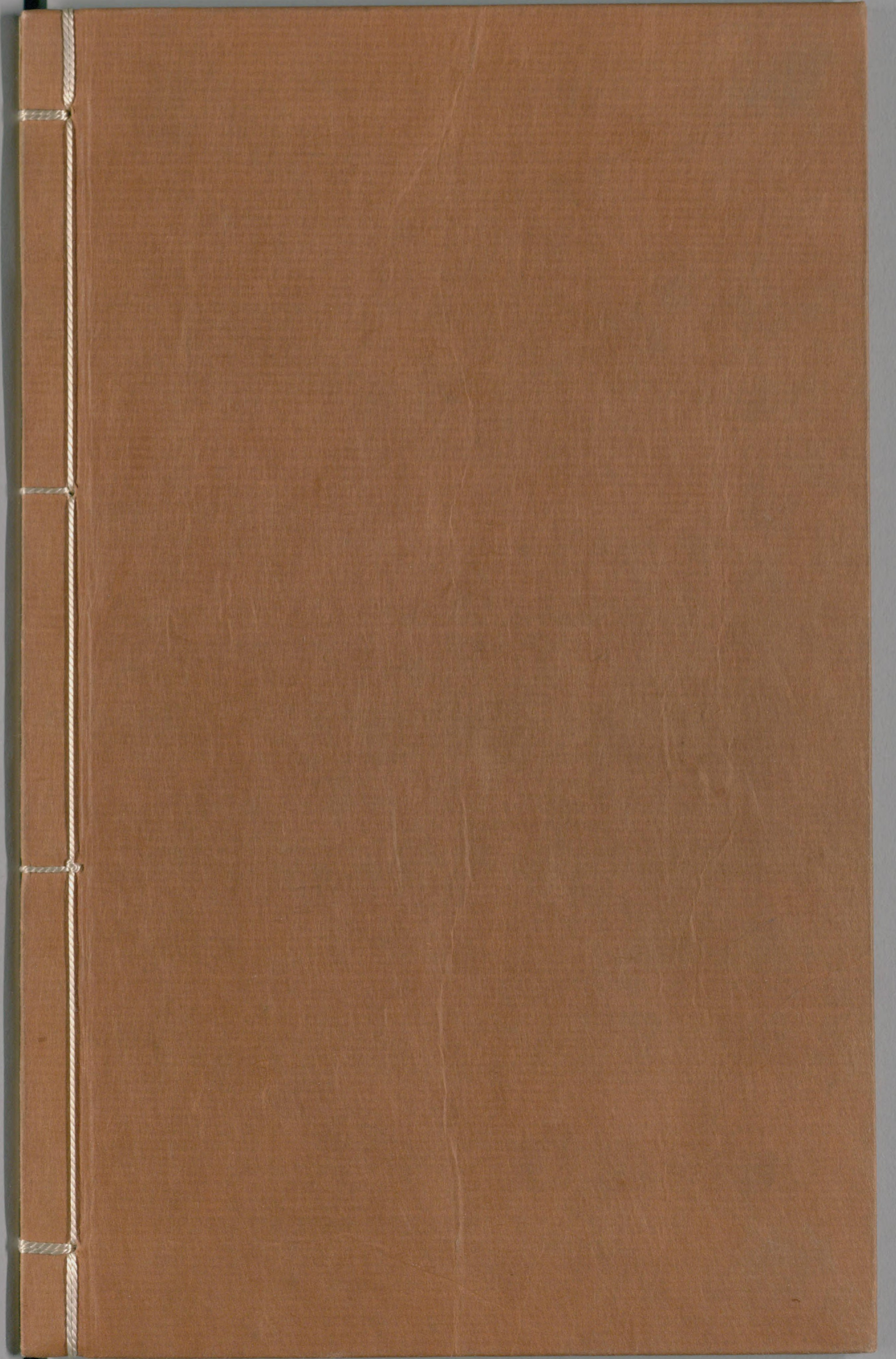
右人部大抵如字故畧ス

特1
3386



国立国会図書館 タイトル『本草綱目記聞 4巻』 請求記号 特1-3386

ガラス使用



国立国会図書館 タイトル『本草綱目記聞 4巻』 請求記号 特1-3386

ガラス使用